

日本エネルギー学会
平成 27 年度「バイオマス夏の学校」開催のお知らせ

主 催：日本エネルギー学会 バイオマス部会

共 催：NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク (BIN)，(予定) 信州大学地域共同研究センター，
信州大学繊維学部材料化学工学課程

後 援：(予定) 長野市，自然エネルギー信州ネット

バイオマス部会では、バイオマス利活用に関する深い理解とバイオマス研究者との交流を図るため、年一回、一泊二日のセミナー「夏の学校」を実施しています。今年度は長野県を訪ね、先進的な木材加工工場、木質ペレット製造工場、資源作物の栽培、小規模発電所と、木質バイオマスの多岐に渡る利用現場見学と講演を設定しました。木質バイオマスの利活用の現状と課題を知り、今後の方向性について議論を深めましょう。皆様のご参加をお待ちしております。

●日 時：2015 年 8 月 31 日 (月)～9 月 1 日 (火) 1 泊 2 日

●場 所：長野県内の木質バイオマス関連施設

●定 員：40 名 (定員になり次第締め切ります)

プログラム (予定)

第 1 日目 (8 月 31 日 (月))

12:00 頃 中央線伊那北駅集合，バスで移動

13:00～ 上伊那森林組合ペレット工場 (伊那市) 品質認証を受けた木質ペレット工場

15:00～ 塩尻ソヤノウッドパワー (塩尻市) 地域材を利用する大規模木材加工工場

17:30 長野市内宿泊先着，夕食，自由討論

第 2 日目 (9 月 1 日 (火))

8:30 宿泊先 発

9:00～ 信州大学工学部 (長野市)

講演会 天野良彦教授 (演題は学会ホームページでお知らせします)

講演会後，研究室見学

11:00～ 資源作物圃場見学 (長野市) 天野良彦教授説明による耕作放棄地でのソルガム栽培地

13:30～ いいづなお山の発電所 (長野市) 小規模木質専焼発電所

15:30 長野駅にて解散 ベンチには県産材 53 種類を使用 (善光寺前での途中下車も検討中です)

※詳細は学会ホームページに掲載します。

◆参加申込要領◆

※原則として、日本エネルギー学会会員またはバイオマス部会、共催団体の会員を参加資格とします。

※参加者の親睦を図るため、宿泊先では男女別の相部屋制とさせていただきます。

(1) 参加費：一般 20,000 円，学生 12,000 円前後 (宿泊先 1 泊 2 食，2 日目昼食，貸切バス代等込)

プログラムの詳細は、事前に参加者に Email にてご連絡します。

(2) 申込締切：2015 年 8 月 7 日 (金)

※但し定員 (40 名) に達し次第締め切ります。

(3) 申込方法：件名を「バイオマス夏の学校申込」として、Email にて下記項目を申込先へ御送信ください。

1. 氏名：

2. 所属 (学生の場合は学年も)：

3. 住所：

4. TEL：

5. E-mail アドレス：

6. 会員種別：日本エネルギー学会会員／バイオマス部会会員／バイオマス産業社会ネットワーク会員

(4) 申込・問合せ先：信州大学繊維学部材料化学工学課程 高橋伸英

TEL：(0268) 21-5831 E-mail：novhide@shinshu-u.ac.jp

(5) 支払方法：当日現金払い。開催 10 日前よりキャンセル料を頂きます。